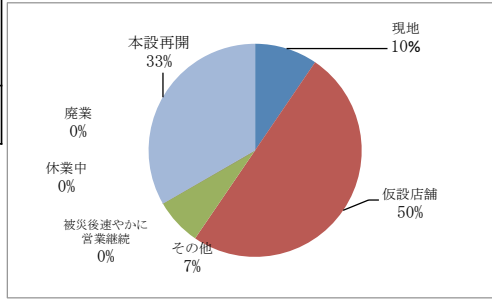


平成27年度東日本大震災被災組合員営業状況

☆ 被災事業者営業状況

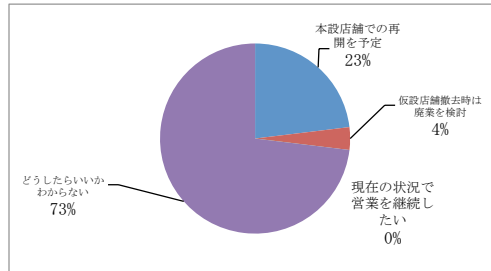
大船渡支部（組合員47名）

| | | | | |
|-------------------|-----|----------------------|---------------------|-----|
| 現地（店舗が元々あった場所）で再開 | | 仮設店舗（中小企業整備基盤機構等）で再開 | その他（別の場所）で再開（仮営業状態） | |
| 4店舗 | | 21店舗 | | 3店舗 |
| 休業中（営業再開の意思あり） | 廃業 | 被災後速やかに営業継続 | 本設再開 | |
| 0店舗 | 0店舗 | 0店舗 | 14店舗 | |



☆ 仮設店舗で再開、その他で再開、休業中の店舗の今後の意向

| | |
|----------------|---------------|
| 本設店舗での再開を予定 | 仮設店舗撤去時は廃業を検討 |
| 6店舗 | 1店舗 |
| 現在の状態で営業を継続したい | どうしたらいいかわからない |
| 0店舗 | 19店舗 |



（本設店舗展開予定：28年度 5店舗 / 29年度 5店舗 / 時期未定 1店舗）

【現在の課題等について】

* 仮設の立ち退きより、本設予定場所のかさ上げが遅い可能性もある。

休業する期間が長いと、従業員の雇用維持が難しい。

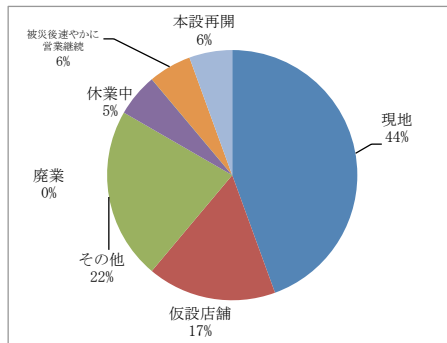
又、建設費及び建設資材が高騰しているため本設費用が予想よりはるかにかかり、資金面で苦慮している。

- 本設の着工ができない。
- 復興関係者が帰り、又、地元人口が減少傾向です。復興が遅れると、心も揺れます。前向きな心を維持できるよう、一日も早い街づくりを望みます。
- 隣町で本設しましたが、営業状況が良くないため元の場所に移りたい。しかし、借入が重複する上、家賃の事などを考えると踏みだせない。
- 売上が伸び悩み借入金返済に苦慮している。
- スタッフが足りない。募集をしても集まりません。
- 行政には、もっと観光と復興のアピールを望みます。震災復興は、日本ばかりでなく世界中の関心事である。これをチャンスと見れば良い効果が期待できると思います。
- 工事関係者が帰ると思うと、本設再開を予定しても、期待より不安の方が勝ります。
- 周辺のかさ上げ工事が始まっており、駐車場の数が減り、更に行き止まりの道路等があったりしてお客様に不便を強めています。ビルオーナーから移転再開等の説明や報告が無いため、今後の営業についての考えがまとまらない。
- 震災前は、深夜営業でしたがグループ補助金を受ける時、スナックではダメ、居酒屋とかでなければ受けられないと言われた。なぜ前に戻れないのか不満です。

☆ 被災事業者営業状況

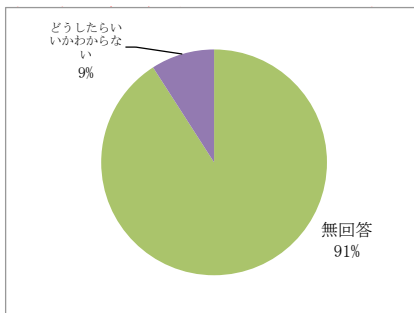
釜石支部（組員38名）

| | | | | | |
|-------------------|-----|----------------------|------|---------------------|--|
| 現地（店舗が元々あった場所）で再開 | | 仮設店舗（中小企業整備基盤機構等）で再開 | | その他（別の場所）で再開（仮営業状態） | |
| 16店舗 | | 6店舗 | | 8店舗 | |
| 休業中（営業再開の意思あり） | 廃業 | 被災後速やかに営業継続 | 本設再開 | | |
| 2店舗 | 0店舗 | 2店舗 | 2店舗 | | |



☆ 仮設店舗で再開、その他で再開、休業中の店舗の今後の意向

| | |
|----------------|---------------|
| 本設店舗での再開を予定 | 仮設店舗撤去時は廃業を検討 |
| 店舗 | 店舗 |
| 現在の状態で営業を継続したい | どうしたらいいかわからない |
| 店舗 | 2店舗 |



【現在の課題等について】

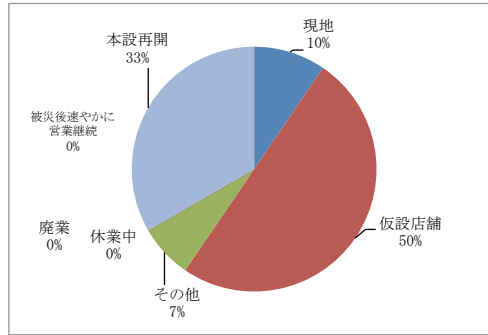
*組員で、直接津波の被害にあわれた方々の中にはいまだに再開の目途が立たない人がいます。高齢であったり、体調が悪かったり、二重ローンで先に進めていません。仮設で営業を再開した人の中にも、新設移転に伴う設備費用や家賃の負担がネックで、年齢が高い人は、本設をあきらめ廃業を口にする人もおります。橋野高炉世界遺産登録や、ラグビーワールドカップ開催などが決まり、活気づく一方再建できず苦しんでいる人もおり、その差は開きつつあります。震災から4年も立ち、自立しなければと思いますが、少しでも多くの店が再建できるよう引き続き支援をお願いしたい。

- 職業を変えた人もあり、引っ越しされた方もいて板前さんが不足している。地元の板前さんの会も無くなった為、求人が困難。
- 工事関係者、復興に携わる業者の来店が無くなりました。先行きが不安です。
- グループ補助金制度に不公平さが感じられます。グループ補助金を借りたくても借りれないのはどうしてでしょうか。
- 営業時間で困っています。風俗営業は0時までと決まっていますが、当店は二次会のお客が多く、タクシー、代行の時間もかかるので、飲んでる時間が限られる。AM2時頃まで営業できないでしょうか。
- 体調が悪く、迷いもある。現在の状況（仮設店舗）で引き続き営業できればよいと思っている。
- 再開する場所が見つからない。資金繰りも大変です。住んでいるところも仮設なので、帰りのタクシー代も高く赤字続きです。
- 働いてくれる人がみつかりません。現状のお客様は地元と他県の人が半々です。3年5年後が不安です。
- 予約があってもスタッフが少なく、お断りすることがありとても残念です。
- 地元の食材は高く、魚以外は内陸でまとめて仕入れています。
- オープンすれば、周辺の復興も進んで営業が滞りなくできると考えておりましたが、地元が元通りになるには数年かかるといわれました。観光資源の砂浜は360年間には元に戻らないそうです。来年には、国体もあり、又、ラグビーワールドカップも予定されており、その計画と共に復興が進むと信じておりましたが、全体像が見えず、不透明です。新しい魅力づくり、地域おこしの努力なくして、観光としての生き残りは難しいと思う。
- 従業員も高齢で長時間働けず、又、再開が早かったため、当時できうる状況で間に合せの設備をしたため、今になってコスト高で営業の支障となっています。営業を続ける資金が無く、金融の支援をお願いしたい。
- 求人募集をしても、応募がなく、営業に支障が出ている。
- 現在仮設で営業しているが、若くないので、今の（仮設のような）状態で営業できることを望みます。

☆ 被災事業者営業状況

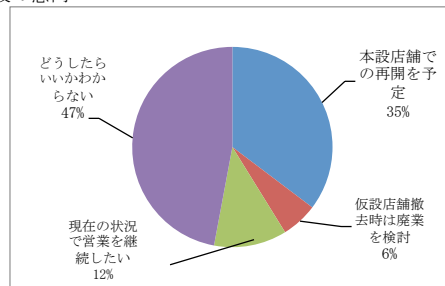
陸前高田支部（組合員24名）

| | | | | | |
|-------------------|-----|----------------------|------|---------------------|--|
| 現地（店舗が元々あった場所）で再開 | | 仮設店舗（中小企業整備基盤機構等）で再開 | | その他（別の場所）で再開（仮営業状態） | |
| 2店舗 | | 13店舗 | | 4店舗 | |
| 休業中（営業再開の意思あり） | 廃業 | 被災後速やかに営業継続 | 本設再開 | | |
| 0店舗 | 0店舗 | 0店舗 | 4店舗 | | |



☆ 仮設店舗で再開、その他で再開、休業中の店舗の今後の意向

| | |
|----------------|---------------|
| 本設店舗での再開を予定 | 仮設店舗撤去時は廃業を検討 |
| 6店舗 | 1店舗 |
| 現在の状態で営業を継続したい | どうしたらいいかわからない |
| 2店舗 | 8店舗 |



（本設店舗展開予定：29年度 1店舗／30年度 2店舗／32年度 1店舗／時期未定 3店舗）

【現在の課題等について】

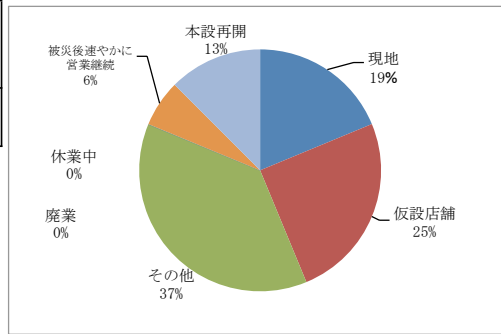
*平成24年3月より仮設店舗で営業しておりますが、仮設で営業できるのが29年3月までです。本設店舗の建設完了まで仮設の延長を申し込むことになるが、本設資金の負担が重く大きな課題です。
飲食業組合の半数以上は、テナントでの営業を希望しているが、共同店舗の設置もいまだ検討中という状態です。

- 造成工事完了前に仮設店舗営業の期限が切れるので、どうしたらよいか分からない。若くはないので、借入等にも不安を抱えている。 仮設店舗営業を延長してほしいです。
- 従業員の不足、売上の減少が続き、先行きが不安です。
- 本設店舗再建の資金の工面が課題です。
- 本設店舗の資金問題、人材不足に悩んでいます。
- 販路開拓に苦慮しています。地元の顧客を中心に、県内外の誘客を探りたい。
- 地元に戻りたいが、造成地の完了がいつになるのか検討がつかない。
- 運転資金が足りない。
- 原材料が高くて困っています。アルバイトの不足も課題です。
- 被災前の店、直後の仮設、そして今の店舗と3店舗分の借入返済はつらいです。
- 工事の遅れが復興を遅くしている。もう少し早かったら店が再建できたかと思う。
- 交通の便が悪いのが、営業に影響している。

☆ 被災事業者営業状況

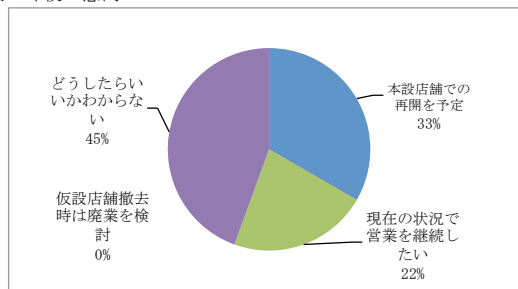
山田支部（組合員16名）

| | | | | | |
|-------------------|-----|----------------------|------|---------------------|--|
| 現地（店舗が元々あった場所）で再開 | | 仮設店舗（中小企業整備基盤機構等）で再開 | | その他（別の場所）で再開（仮営業状態） | |
| 3店舗 | | 4店舗 | | 6店舗 | |
| 休業中（営業再開の意思あり） | 廃業 | 被災後速やかに営業継続 | 本設再開 | | |
| 0店舗 | 0店舗 | 1店舗 | 2店舗 | | |



☆ 仮設店舗で再開、その他で再開、休業中の店舗の今後の意向

| | |
|----------------|---------------|
| 本設店舗での再開を予定 | 仮設店舗撤去時は廃業を検討 |
| 3店舗 | 0店舗 |
| 現在の状態で営業を継続したい | どうしたらいいか判らない |
| 2店舗 | 4店舗 |



（本設店舗展開予定：28年度 1店舗／時期未定 2店舗）

【現在の課題等について】

- 義援金又は補助金が出るのであれば、被災した人に一律に渡すことによって再開する人が増えるのではないかと思います。
- 営業していくうえで、支障となっていることは雇用問題です。
被災前と違って皆、楽なことばかり考えて働く意欲がなくなっているように思える。
働く場所は、いっぱいあるのに、いつまでも被災者になっているのが問題だと思います。
- とにかく、人手不足で困っています。
- 道路事情が頻繁に変っています。早く落ち着いてほしい。
- 営業地域が住宅地であるため、風俗営業が取れない。
- 地元に戻るのは70歳を過ぎます。どうしたらよいか悩んでいる。
- 被災後すぐに別の場所（仮設店舗）で営業しましたが、すぐに始めた為補助金が受けられず当初かかった費用の返済で困っています。
- 別の場所でやってみてはとの話があるが、更に借金が増えるので難しい。
補助金なしで頑張っている店舗のことも考えてほしい。